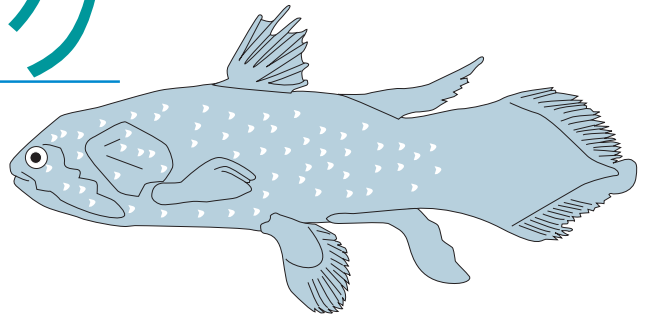


ビーチコーミング

時間 2時間以内

人数 何人でも



場所 海、川

季節 春～秋

用具 ビニール袋（材料を収集する際に使用）
立て札（「海」・「山」・「人工」とそれぞれ書いたもの。
分類する際に必要）

ねらい

人工物が海にどのような影響を与えるのか考えるきっかけを与えます。

ながれ

予め「海」「山」「人工」と記入した札を準備しておきます。

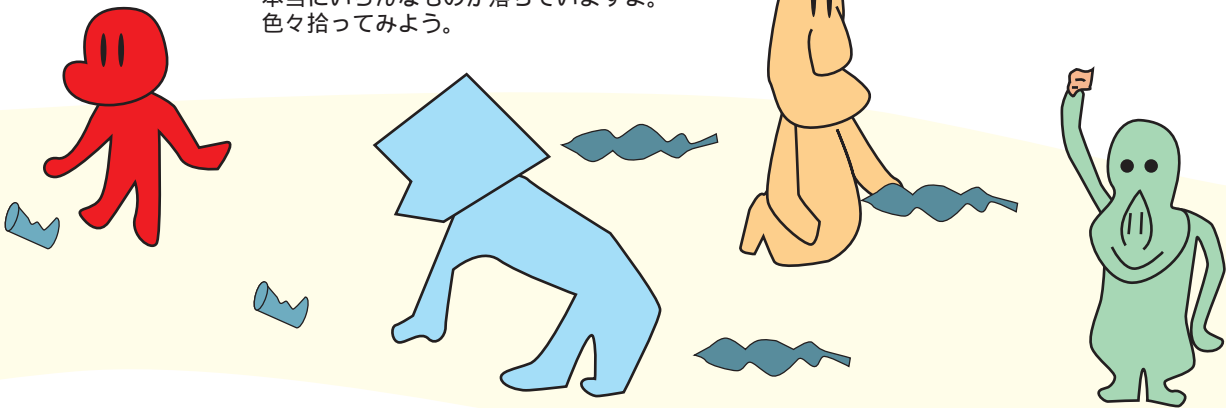
海岸や水中で、海にあるもの、山にあるもの、家庭にあるものを見つけて拾います。収集する範囲は旗を立てるなどして予め決めておくとういでしょう。拾ったものはその都度ビニール袋に入れていきます。

集め終わったら、砂浜に持っていきましょう。

「海」「山」「人工」と書いた立て札を置き、集めたものをそれぞれの札のところに分類します。

終わったら、「山」「人工」物について、どのように流れついたかを互いに話し合しましょう。また「人工」物については、なぜ海にあるのかを話し合しましょう。

本当にいろんなものが落ちていますよ。
色々拾ってみよう。



ポイント

人工物の中には危険なものも含まれています。収集する際は軍手をしましょう。終わったら、「海」「山」のものは元に戻します。家庭から出ているゴミは持ち帰りましょう。注意して漂着物を見ると、意外な発見もあります。指導者は、一つ一つを大切に聞きましょう。